

まじめになかね

Vol.202 発行:2025.7.15 出雲市立総合医療C 病院だより編集委員会

回復期リハビリ病棟で

「365日リハビリ」を開始しました！

当院は『「地域で暮らす」を支える病院』として、地域に必要な医療の充実に取り組んでいます。この度、脳卒中や骨折などの治療を終えた患者さまがご自宅での生活に戻ることを目指す「回復期リハビリ病棟」において、土日・祝日を含めた「365日リハビリ」の提供を開始しました。

◆ 365日、毎日のリハビリでより効果的に回復を図ります。

これまではお休みだった土日・祝日もリハビリを行うことで、訓練が途切れることなく、身体の機能や日常生活の動作をより効果的に取り戻すことが期待できます。

◆ リハビリ専門スタッフを増員し、体制を強化しました。

今年は新たに6人のリハビリ専門職を迎え、総勢28名のチームになりました。

- 理学療法士（14名）：「立つ」「歩く」といった、暮らしの基本となる動作の専門家です。
- 作業療法士（10名）：食事や着替え、趣味など、その人らしい生活を送るための応用の動きを支える専門家です。
- 言語聴覚士（4名）：「話す」「聞く」「食べる」といった、コミュニケーションや食事を支える専門家です。

◆ 多職種チームで、在宅復帰を支援します。

医師、看護師、看護補助者、リハビリスタッフ、ソーシャルワーカーなど、様々な専門職がチームとなって連携し、患者さまの状態や目標を共有します。病棟一丸となって、皆さまが安心してご自宅へ戻り、生き活きとした生活を送れるよう全力で支援してまいります。



高齢者^{たいじょうほうしん}帯状疱疹ワクチン接種

予約受付を再開します



当院での高齢者帯状疱疹ワクチン接種については、既に予約を締め切らせていただいていたのですが、接種希望者多数のため、予約枠を増やし予約受付を再開することにしました。

接種を希望される場合は、来院または電話にて必ず予約をお願いします。

1. 接種日時

毎週金曜日（8月15日（金）は除く）14：00～ ※初回8月1日（金）

2. 使用するワクチン

シングリックス（乾燥組換えワクチン：GSK社）

※2か月以上の間隔をあけて、2回接種が必要です。



3. 申込開始

令和7年7月22日（火） 8時30分～

予約枠に限りがあるため、ご希望日にお受けできない場合があります。

4. 申込方法

紹介患者窓口又は電話で予約してください。（電話：0853-63-5111（代表））

※1回目と2回目を一緒に予約します。

※2回目接種は原則2月経過後になります。

5. 自己負担金

1回 9,000円（2回で18,000円）

※接種日時点で、生活保護世帯の対象者の方は、申請により自己負担金が免除になります。

※1回目、2回目それぞれお支払いいただきます。

※他市町の方は自己負担金が異なる場合がありますので、予約時にお尋ねください。

6. 対象者

出雲市に住民登録があり、次に該当する方

対 象
①令和7年度中に65歳になる方
②接種日に満60歳～満65歳未満の方で、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいをもつ方（医師の意見書が必要）
③令和7年度中に70、75、80、85、90、95、100歳になる方、100歳以上の方。 ※令和7年度から5年間の経過措置として

※定期接種の対象ではありませんが、上記以外の50歳以上の方、また、18歳以上で疾病又は治療により免疫不全である方、免疫機能が低下した方も自費（1回23,000円）で接種可能です。

熱中症予防のために

暑さを避ける！

エアコン等で
温度をこまめに調節



遮光カーテン・すだれの
利用、打ち水の実施



外出時には日傘の使用、
帽子の着用



天気のよい日は
日陰の利用、こまめな休憩



吸湿性・速乾性のある
通気性のよい衣服を着用



保冷剤、氷、冷たいタオル
などで、からだを冷やす



『熱中症警戒アラート』発表時には、外出をなるべく控え、暑さを避けましょう

こまめに水分を補給する！

室内でも、外出時でも、
のどの渇きを感じていなくてもこまめに水分を補給



出典：厚生労働省ホームページ

総合医療センターホームページにて

薬剤師(実務経験者)を募集しています！

こちらのQRコードからご覧いただけます⇒



多職種チームで
働きませんか？

出雲市 YouTube 公式チャンネルにて

「新人看護師の一日」を公開中です！

こちらのQRコードからご覧いただけます⇒



病院見学も
随時募集中